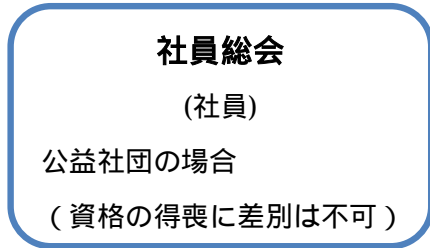
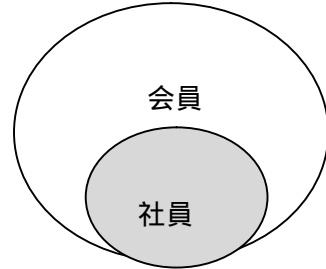


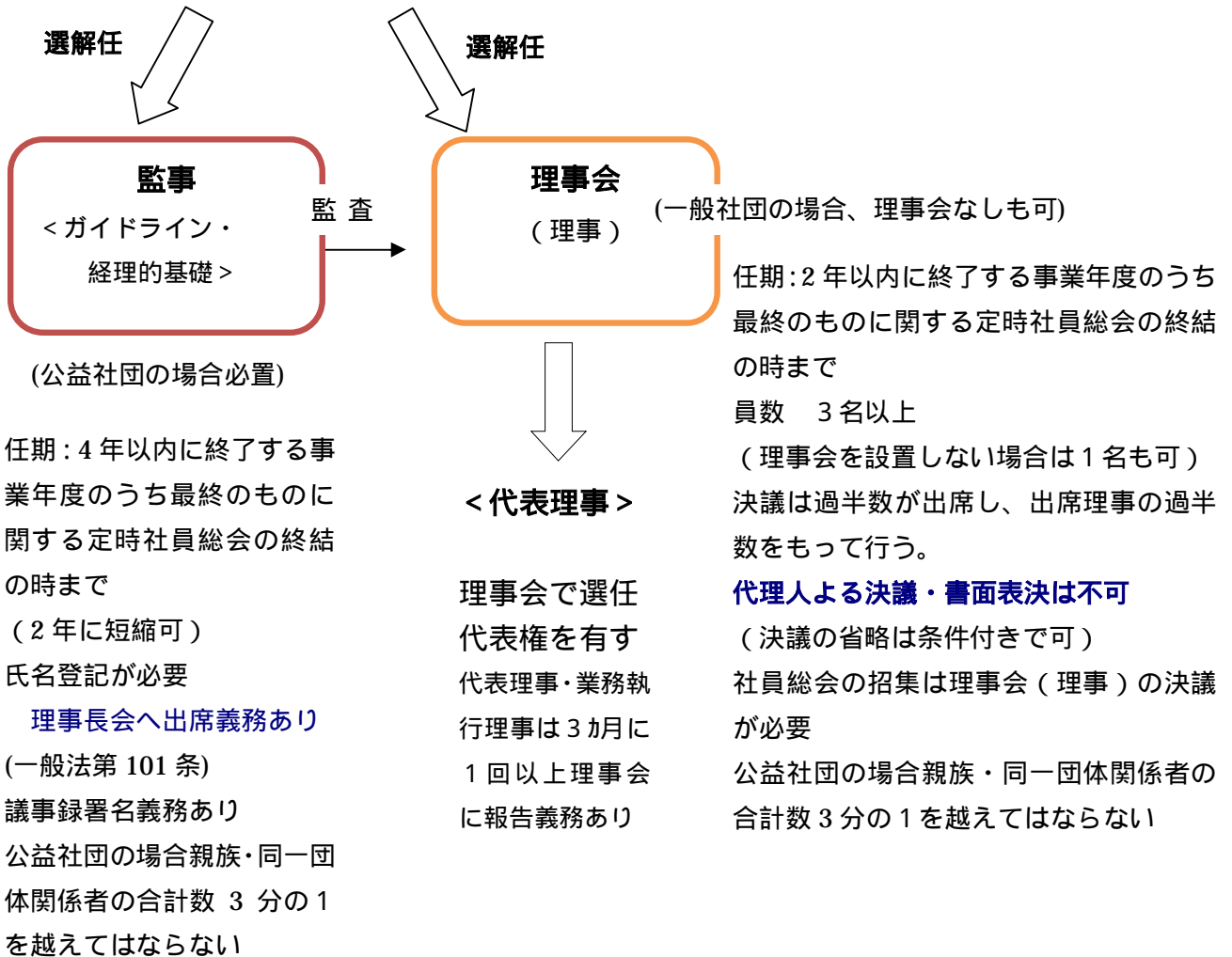
新しい公益・一般社団法人の組織運営



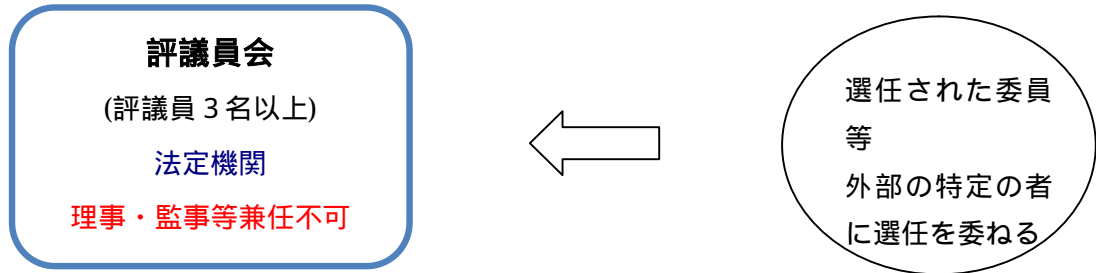
代理人による決議・書面表決 OK
 過半数の出席・出席会員の議決権過半数
 (特別決議は総議決権 3 分の 2 以上)



【代議員制の場合】
 社員(議決権のある会員)
 の範囲を定款上明記



新しい公益・一般財団法人の組織運営



任期: 4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する
定時総会の終結の時まで (6年に伸長可)

氏名登記が必要

決議は過半数が出席し、出席評議員の過半数をもって行う。

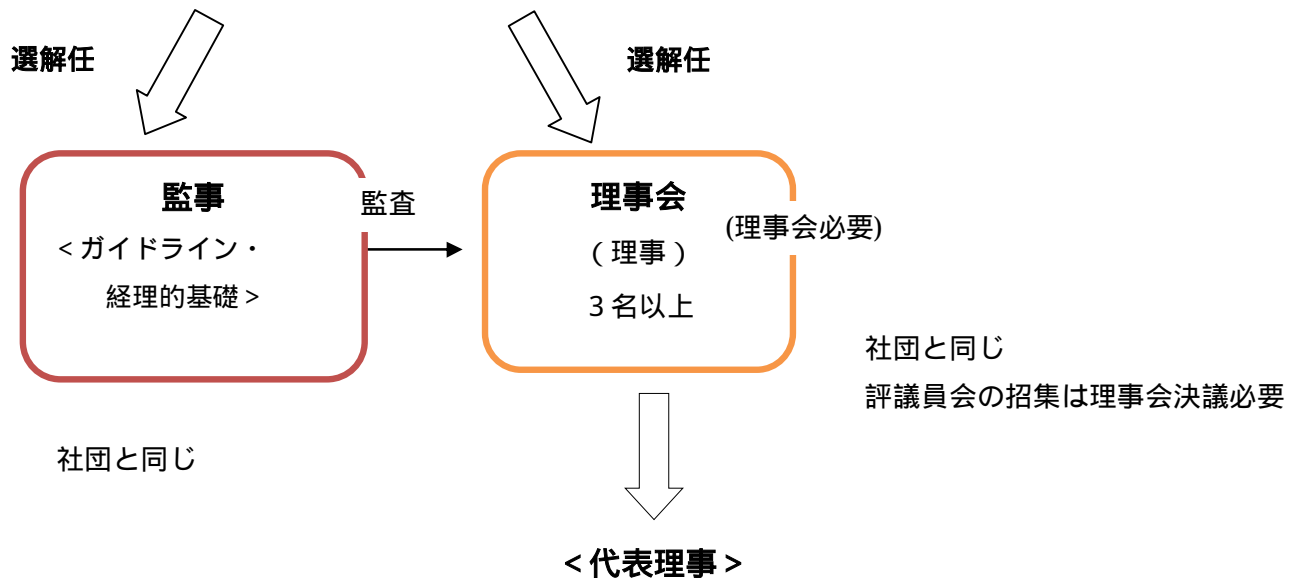
代理人による決議・書面表決は不可

(決議の省略は条件付きで可)(特別決議 3分の2以上)

法律で規定する事項と定款で定めた事項に限り決議できる

基本的に同族制約なし

原則: 第三者機関等で選任
ただし、最初の評議員を選任するには、理事が定めた方法で旧主務官庁の許可を受ける



会計監査人は 一般社団・財団においては 負債 200 億以上の場合
公益社団・財団においては 負債 50 億以上
または収益 1000 億以上 または費用 1000 億以上の場合 必要